

10月1日から新しいEMS 体制がスタートしました

目次

10月1日から新しいEMS
体制がスタートしました
1ページ

「島根大学環境報告書
2023」の公表
2ページ

構内一斉清掃を
実施しました
3～4ページ

生活系作業部会からの
お知らせ 4～5ページ

出雲キャンパス

EMS委員会

出雲キャンパス

EMS作業連絡会



8月1日付けでISO14001認証継続を取り止めたことを受けて、出雲キャンパス環境マネジメントシステム(EMS)は10月1日から新しい体制でスタートしました。

新しい体制では、これまでの実績や美点(環境美化活動(キャンパスクリーンデー等)、化学物質管理(廃棄試薬の回収)、環境活動広報(EMSニュース)等)を継承しつつ、よりコンパクトな運営(委員会体制の変更、作業部会業務の整理・再編)に移行することとしています。

なお、皆様をお願いしているEMS活動自体には大きな変化はなく、時期に合わせて環境研修、放置自転車撤去、3R月間推進、キャンパスクリーンデー、廃液回収、廃棄試薬回収、内部監査、EMS推進員の委嘱は引き続き実施しますので、ご協力方よろしくお願いいたします。

10月1日からの新しいEMS体制の説明資料は下記のURLからご覧いただけます。

https://www.shimane-u.ac.jp/intra/ems_izumo/ems_izumo12.html

閲覧後は、同URL内にあるWebアンケートサイトも回答いただきますよう、よろしくお願いいたします。(初回の閲覧後だけで構いません)

締め切りは11月30日(水)です。

Webアンケートサイト

<https://www.leaf2.shimane-u.ac.jp/enquete/no/BxtIviX6Ff>

島根大学環境報告書2023を 公表しました



島根大学環境報告書 2023

SHIMANE UNIVERSITY ENVIRONMENTAL REPORT



9月30日に「島根大学環境報告書2022」を公表しました。この環境報告書は、環境配慮促進法（「環境情報の提供の促進等による特定事業者等の環境に配慮した事業活動の促進に関する法律」）の施行に伴い、各国立大学法人も環境に配慮した活動状況を翌年の9月末までに作成し、公表することが義務付けられたため、2006年から毎年作成しているものです。

島根大学では、環境に配慮した活動を推進しているため、昨年まではおよそ80ページにわたる本冊とその本冊を要約した8ページのダイジェスト版を作成・公表してきましたが、今年度は各学部や部署で作成した原稿を松江の役員とEMS事務局により、表題に合う内容を記したもののみに精選し、28ページの本冊だけの公表となりました。

環境報告書の本冊（高画質版、閲覧用）はともに下記のURLからご覧いただけます。

また、感想・ご意見について、Webアンケートサイトより回答していただきますよう、よろしくお願いいたします。

締め切りは11月30日（木）です。

Webアンケートサイト

<https://www.leaf2.shimane-u.ac.jp/enquete/no/GtoxQn2ArM>

「島根大学環境報告書2023」閲覧用
【高画質版】

https://www.shimane-u.ac.jp/_files/00320948/2023_kannkyouhoukokusyo.pdf

【閲覧用】

https://www.shimane-u.ac.jp/_files/00320955/2023_kannkyouhoukokusyo_teikai.pdf

構内一斉清掃を実施しました

例年 10 月に行われる諸行事(解剖体慰霊祭、くえびこ祭等)に備えて、10 月 13 日(金)に第 2 回出雲キャンパスクリーンデーとして構内一斉清掃を実施しました。

当日は作業を行うことに適した気温の中、約 80 名の参加があり、医学部の建物周辺、附属病院の南側区域や看護師宿舎周辺の樹木の剪定、除草と落葉の集積に汗を流しました。降り積もった落葉や例年に比べて高く多く伸びていた草木を取り除いたことにより、さっぱりとした景観のキャンパスとなりました。

参加していただいた皆さま、ありがとうございました。





生活系作業部会からのお知らせ

生活系作業部会では、「一般廃棄物の排出量が年間 **300t** を超えない」という数値目標を掲げ、構成員一人ひとりの環境配慮への意識の向上、3R (Reduce: 廃棄物の発生抑制、Reuse: 再使用、Recycle: 再資源化) の推進による、一般廃棄物の排出量低減を目指しています。

一般廃棄物の排出量について

2022 年度は廃炉に伴い 10 月からゴミの分別と計測方法が変更となったため、正確に前年度と比較することはできませんが、9 月までの一般廃棄物 70.5t と、それ以降 10～3 月の、振り分けられたと考えられる特別管理産業および一般廃棄物の 2021 年からの増加分それぞれ 111.6t と 70.1t との合計は 252.2t であり、2022 年度は前年と比べ、一般廃棄物の排出量が大きく増大はしていないと考えます。

分別に気を付けながら、一般廃棄物が少なくなるよう一層の努力が必要です。

2022 年度のリサイクル量は、古紙 86,310 kg (+ 9.4%)、空き缶 740 kg (- 17.8%)、空き瓶 0 kg (前年 900 kg)、ペットボトル 2,680 kg (5.9%) でした。2022 年度のエコキャップ回収量は 267.8 kg であり、133.9 名分のワクチン代を寄付することができました。

引き続きリサイクルへのご協力をお願い致します。

エコ月間について

出雲キャンパスでは、10月をエコ月間として、3R活動の啓発を行っています。EMS推進員の方は関係部署に掲示をお願いします。



EMS事務局からのお知らせ

EMS事務局では、みなさんから**省エネのアイデアを募集**しております。

我が家での成功例など大学での省エネに有効なものがありましたら以下のEMS事務局までお寄せいただきたいと思います。ご協力をよろしくお願いします。

学内関係者用には、EMS関係会議の議事録、EMS研修の資料、環境に関する諸規則・マニュアル等が参照できますのでご利用ください。

その他、EMSに関するご意見等ございましたら、以下の連絡先又はホームページ「キャンパス環境投書箱」へお寄せください。

○島根大学出雲キャンパス EMS 事務局
医学部会計課施設管理室環境マネジメント担当
TEL 0853-20-2549
FAX 0853-20-2049
E-Mail fpd-ikankyo@office.shimane-u.ac.jp

○島根大学ホームページ「環境マネジメントシステム」
出雲キャンパスでのEMS活動内
キャンパス環境投書箱
URL: <https://www.leaf2.shimane-u.ac.jp/enquete/no/JR7dxhl4eR>

